

令和2年度山形県農業委員会大会後の経過報告

1. 前年度大会以降の経過

令和2年度山形県農業委員会大会は、11月6日に新庄市民文化会館で開催し、以下の議案を満場一致で決議した。決議事項のうち議案第1号は県選出国會議員へ要請した。

議案第1号 次世代に継承する活力ある農業・農村の再構築のための政策提案決議

議案第2号 「地域の農地を活かし、担い手を応援する全国運動」で新型コロナウイルス禍の農業・農村を元気にする申し合わせ決議

議案第3号 農業者年金の加入推進と情報提供活動の強化に関する申し合わせ決議

議案第4号 新たな「食料・農業・農村基本計画」の実現に向けた取り組み強化に関する申し合わせ決議

令和2年度の全国農業委員会会長代表者集会はコロナ禍により中止となったが、10月29日開催の都道府県農業会議会長会議にて「新たな基本計画の実現に向けた令和3年度農林関係予算の確保に関する要請」が決議され、農業委員会大会の決議事項と併せて県選出国會議員へ要請した。

政府は令和2年12月に「農林水産業・地域の活力創造プラン」を改訂し、新たな戦略目標とポストコロナに向けた農林水産政策の強化策を打ち出した。それに基づき今年5月には農林水産省による「人・農地など関連施策の見直し」が公表され、年内には具体的な関連施策パッケージが取りまとめられる予定となっている。

5月25日にオンラインで開催された全国農業委員会会長大会では、以下の事項を決議し、後日、県選出国會議員に対して要請活動を行った。

(1) 新たな時代の農業・農村の活性化に向けた政策提案

(2) 「地域の農地を活かし、担い手を応援する全国運動」により実質化された人・農地プランを実行するための申し合わせ

(3) 「情報提供活動」の一層の強化に関する申し合わせ決議

昨年10月に全国農業会議所が実施した農業委員会法改正5年後調査と山形県農業会議独自の追加調査の結果を踏まえ、本県の農地利用等に関する課題の解決に向けた要請を県等に行うため、農地利用課題等検討小委員会を開催(計5回)し、その審議結果を基に作成した「農地等利用最適化推進施策の改善に関する意見」を県知事及び県議会議長へ提出した。

令和2年度山形県農業委員会大会以降の主な農政活動は以下のとおり。

- (1) 11月6日
令和2年度山形県農業委員会大会を新庄市で開催
- (2) 11月20・23・30日、12月9日
県農業委員会大会及び都道府県農業会議会長会議の決議事項に関する要請書を県選出国會議員へ提出
- (3) 11月30日
「オール山形農林業専門職大学応援プロジェクト会議」提言書を県知事へ提出
- (4) 1月20日
「令和2年度大雪等の被害対策に係る緊急要請」を県知事へ提出
- (5) 2月15日
「農業者等との意見交換会」の実施報告を全国農業会議所へ提出
- (6) 4月15日
農林関係税制改正要望の取りまとめを農業委員会へ依頼
- (7) 6月2日
凍霜・降ひょうの被害を受けた農業者に対する支援を県農林水産部長へ口頭要請
- (8) 6月21・23・25・28日
全国農業委員会会長大会決議事項に関する要請書を県選出国會議員へ提出
- (9) 7月26日
農林関係税制改正に関する要望を全国農業会議所へ提出
- (10) 9月9日
「農地等利用最適化推進施策の改善に関する意見」を県知事と県議会議長へ提出

2. 今大会開催までの運営経過

- | | |
|--------|---|
| 6月4日 | 理事会において運営方針を決定 |
| 6月23日 | 常設審議委員会において開催要領を決定 |
| 10月7日 | 大会議案検討会議において各地方協議会が作成した議案原案を協議 |
| 10月20日 | 常設審議委員会において議案を決定 |
| 〃 | 理事会において大会決議事項の要請活動及び大会の開催が困難となった場合の対応について決定 |
| 〃 | 第1回大会運営委員会を開催 |
| 10月21日 | 各農業委員会へ議案を送付し質問の事前提出を依頼 |
| 11月12日 | 第2回大会運営委員会を開催 |